

(令和6) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(修学院第二) 児童館・学童保育所

	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題
生活援助機能	安全・衛生の確保	手洗い	コロナウイルスやインフルエンザなど、感染防止の観点から手洗いの徹底を行う。コロナ禍から続いていたことで、自然と手洗いができている。また、ハンカチを持ってきている人からおやつを返るようになったので、ハンカチを持っていることも増えた。今後も手洗いの習慣化を継続していきたい。
	健康の管理・情緒の安定	話を聞く	昼食やおやつのおしゃべりや朝の会・帰りの会等、職員だけでなく子ども同士でも誰かが前に出て話をする時は、正しい姿勢で話を聞けるように指導をする。しかし、放送中でもおもちゃや本を触ったり、前で誰かが話していても話し声が聞こえたりする場面がある。今後も声かけ、指導を行っていく。
	健康の管理・情緒の安定	持ち物の管理	毎月落としたり一覧を貼りだすようにしてから「自分の物だ」と気付いて取りに来る児童や保護者が増え、少しずつではあるが忘れものが減っているように思う。ただ、ロッカーに入っているものが整理整頓されていなかったり、しっかりとロッカーに入っておらず、床に落ちている物があったりとまだまだ改善する点が多い。引き続き指導していく。
	基本的生活習慣の確立	下館指導	4月中旬～下旬にかけて、職員が集団のこどもの付き添いを行う。1年生のお家を把握する事ときちんと帰れているかの確認をする。職員がついて帰るときはきちんと帰れているが、職員がいなくなる頃からあそんで帰っている子どもがいるという話を聞くことがある。定期的に抜き打ちでついでに確認していく必要がある。
	基本的生活習慣の確立	当番活動	帰りの会で当番のこどもが司会進行をする。掃除活動では、当番のこどもが帰りの会までに各部屋をチェックし、こどもの意識を高める。評価があることにより、掃除をする意識がついていくようにしたい。
	社会生活技術の獲得	入退室の打刻	さくらdaysの入退室の打刻を定着させることで保護者が安心して就労できるようにする。
子ども育成機能	生活体験の拡大	入会式	来賓に小学校校長、保護者会会長を招き行う。初めて春休みの土曜日に行ったが、2年生以上を待たせることなく、こどもにストレスを与えることなく行うことができた。保護者も休日にゆったりと来て、負担が少なかったように思う。これからも無理のない日程で行っていききたい。
	自立の促進と自主性の尊重	避難訓練（火災・地震・不審者対応）	8月・9月に火災、3月・6月に地震を想定した避難訓練を行った。左京消防署や消防分団、地域の方々に協力していただき、より実践的な訓練を行うことができた。9月は土曜日だったため人数が少なかったこともあり、早く避難することができた。しかし、訓練だからといった理由でふざけてしまう子どももいたため、今後も注意、指導していききたい。また、下鴨警察署の方を呼んで、職員の不審者対応、こどもの不審者対応を実演で教えていただいた。実践しないとなかなか身につかないので今後も様々なパターンで行っていききたい。
	自立の促進と自主性の尊重	児童館まつり 準備・当日スタッフ	スタッフを募って企画・準備から今年初めて行った。準備を自分たちで進めて当日の運営もこどもが行ったがこどもたちなりに考えて行っていた。まつり後は楽しかったとの声があり、今後も募集して行えたらと思う。応募しなかった子ども職員とともにストラックアウトや迷路を運営。1年生も飾り付けを行った。学童クラブ全員で盛り上げていけたので続けていききたい。
	自立の促進と自主性の尊重	大掃除	12月の開館最終日に児童館内の大掃除に取り組む。普段あまり掃除をしない場所を任せると率先して掃除をしてくれる子どもが多く、子ども達のやる気を感じられた。
	自立の促進と自主性の尊重	おたのしみ会・修了式	前年度までは3年生とその保護者のみで開催していたが、今年度からは学童クラブに所属しているこどものみで行った。1年間の思い出をスライドショーで振り返り、修了証を渡した。こどもたちと職員でゆっくりと思い出を共有できる時間になった。
	自立の促進と自主性の尊重	誕生日会	月に1回、誕生日会を行う。普段のおやつとは違うおやつを食べたり、みんなあそびをしたり、誕生日カードの手渡しを行う。今年度から取り組んだみんなあそびはこどもたちの楽しみにもつながっているので次年度も続けていききたい。
	自立の促進と自主性の尊重	クラブ発表会	2月の継続の入会説明会に合わせて行った。こどもの普段のあそびの様子を保護者にみてもらい、保護者からの反応も良かったので今後も機会を見て行っていききたい。
家庭支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	夏休み説明会	7月に実施。児童館での過ごし方の説明やこども達の様子をスライドショーを見ていただく。
	子育ての仲間づくり	学童入会説明会	新しく学童クラブに入会する児童の保護者、継続の保護者を対象に実施。提出書類は職員で対応。児童館のルールや生活について、うえぶさくらについての説明等をパワーポイントで行い、質疑応答を含め約1時間ほどで終了した。
	子育ての仲間づくり	お弁当なしDAY	8月の夏休み中に行った。この日は保護者の【お弁当を作る】という負担を軽減でき、参加者も多く、こども達も楽しみにしていた。特に1年生はお弁当の中身がどんなものののが楽しみにしていた。アレルギーで食べられないこどももいたが内容を変更し、みんなが楽しく食べれるようにした。
	子育てを支えるネットワーク形成	夏のお楽しみ会	保護者会と協力して行った。児童館の中に普段とは違うコーナーができ、こども達もとても楽しそうに過ごす様子が見られた。かき氷コーナーでは笑顔で食べるこどももいた。夏休み中の気分転換になるので今後も協力して続けていききたい。
	子育てを支えるネットワーク形成	入退室の打刻	さくらdaysの入退室の打刻を定着させることで保護者が安心して就労できるようにする。

(令和6) 年度 学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

(修学院第二) 児童館・学童保育所

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容
		1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人			
(1) 話をきちんと聞く	毎日	49	25	25	19	2	0							120	全員が話を聞ける姿勢になるまで待ったり、声かけを行ったりする。
下館指導(取組)	毎日	49	25	25	19	2	0							120	学校から児童館や児童館から家までの帰り方を指導する。
当番活動・掃除	毎日	49	25	25	19	2	0							120	帰りの会の指導、班毎に役割を担当する。
さくらdays出欠・入退室打刻	毎日	49	25	25	19	2	0							120	帰館後ICTの打刻と連絡袋を出すように指導。出席確認を行う。
持ち物の整理	毎日	49	25	25	19	2	0							120	自分の荷物をしっかり管理するように促す。
(2) 誕生日会	12	290	138	115	38	0	0							581	トイプールのスワッグ演奏、おちつや・本館の昼食をするにこもに遊びの云々で片付けの状況を知らせる。
花火大会	1	37	17	20	12	1	0	3	5	1			5	130	誕生月の子を学童児みんなで祝う。
文集作成	1	48	25	23	19	2	0							117	小学校のグラウンドを借りて保護者と一緒に手持ち花火を楽しむ。
夏休み企画(保護者会企画)	1	37	22	16	16								9	100	1年間のまとめとして文集を作成。3年保護者には子どもへのメッセージを依頼する。
左京・東山ブロックまつり	1	9	6	5	0	2	0							22	夏祭りとして児童館内で遊びのコーナーやかき氷コーナーなどを開き、みんなで楽しむ。
お別れ遠足	1	32	16	16	5			3	5					77	子どもの楽園で開催されるブロックまつりに参加。ステージでは3年生による開闢太鼓を演奏する。
(3) 入会式	1	37	4		1	1								37	例年開催していたお別れ会を、お別れ遠足として実施。観光バスに乗って京都市鉄道博物館に遊びに行く。
お弁当なしDAY	1	42	22	17	16	2								99	新入会児童とその保護者を対象に、入会を祝う式を開催する。
夏休み説明会	2	37	5	3	2									47	保護者の負担軽減や子どもの楽しみの一つとして、児童館で昼食を用意する。
クラブ発表会	1	31	8	13	0	1		1						83	学童登録家庭の保護者を対象に、夏休みの学童の過ごし方などの説明を行う。
おたのしみ会・修了式	1	34	17	16	5									72	児童館まつりのフィナーレで発表する祭り太鼓を、3年生保護者にも参加してもらい発表する。
学童入会説明会	2													67	3年間の学童生活の振り返りとともに新しい門出の機会にする。
														0	子どもが主となってフラフープのサークル活動を行う。
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	
														0	

- *注1 行事名は、(1)生活援助機能 (2)子ども育成機能 (3)子育て支援機能に分類して記入すること
 *注2 2クラス以上の館所で、クラスごとで異なる取組・行事を実施した場合は、行事名と併せて、クラス名を記入すること